

デジタルを活用した
次世代型まちづくりの推進に関する

要 望 書

苫小牧商工会議所

要 望 書

苫小牧市長 岩 倉 博 文 様

デジタル田園都市国家構想は、岸田総理大臣が掲げる主要政策の柱の一つである「新しい資本主義」実現に向けた成長戦略の最も重要な取り組みです。

政府は、昨年末、デジタル田園都市国家構想実現会議を開催し、実現に向けた具体的な構想を策定する作業に入っている段階であります。この構想は地方のデジタル環境整備を進めることにより、首都圏への一極集中を改め、地方と都市の格差を是正するというもので、軸足は地方の活性化に置かれております。

苫小牧市においても、産学官金が連携し、政府の方針である「すべての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らし」を実現するためのまちづくりが求められます。つきましては、下記の事項について施策を推進されるよう強く要望いたします。

記

- 1 自治体クラウドや5G・データセンター等のデジタル基盤整備
- 2 AI・ICT・ロボット等新技術を活用した事業創出の推進
- 3 官民協力体制を構築し、デジタルを活かした先進的なまちづくりの推進
- 4 デジタル基盤を活用した、遠隔の医療、教育、防災、リモートワークなどのデジタル化
- 5 誰一人取り残されないデジタル活用支援事業の推進

令和4年1月31日

苫小牧商工会議所

会頭 宮 本 知 治